

2022年9月26日

各位

株式会社 SBI 証券
株式会社 SBI ネオモバイル証券

SBI 証券と SBI ネオモバイル証券の経営統合に関するお知らせ

株式会社 SBI 証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「SBI 証券」)は、2023年3月13日(月)を合併期日(予定)として、株式会社 SBI ネオモバイル証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:小川裕之、以下「SBI ネオモバイル証券」)と経営統合を行う方針を決定しましたので、以下のとおり、お知らせします。

1. 経営統合の背景

SBI ネオモバイル証券は、若年層・投資初心者のお客さまをターゲットとし、日々の生活で貯めたTポイントで、簡単に少額からお取引いただけるサービスを提供することで、株式投資をより身近なものとし、個人投資家の裾野を広げることを目的に、2019年4月からサービスを開始しました。

SBI ネオモバイル証券で培われた、ポイントを活用した投資サービス展開や若年層・投資初心者向けのマーケティングなどのノウハウを、SBI 証券においても活用することで、SBI 証券は、2019年7月にカルチュア・コンビニエンス・クラブとの提携でTポイントをためる/投資に使うサービスを追隨して開始しました。

その後、SBI 証券はグループ戦略として掲げる「オープンアライアンス」のもと、2021年6月に三井住友カードの発行するクレジットカードが決済に使える投信積立サービス、2021年11月にロイヤリティ マーケティングとの提携で Ponta ポイントをためる/投資に使うサービス、2022年2月に NTT ドコモとの提携で d ポイントをためるサービスを開始し、いずれも若年層・投資初心者を中心に多くのお客さまにご利用いただいています。

SBI 証券は、「顧客中心主義」の経営理念のもと、顧客利便性の向上に努めるべく、多岐にわたる投資機会(商品)や投資情報・取引ツールを提供してきました。また、「業界最低水準の手数料で業界最高水準のサービス」を提供するべく、「ネオ証券化(オンラインでの国内株式取引の手数料や現在投資家が負担している一部費用の無料化を図ること)」の実現に向けて、各種手数料の引き下げに積極的に取り組んでいます。

ネットリテールビジネスと同様に、対面・ホールセールビジネスにも積極的に取り組んでおり、2022年3月期における IPO シン団への参入実績は全 120 社中 117 社(参画率は 97.5%)、主幹事件数は SBI 証券として過去最高の 20 社となるなど、単なるインターネット証券という枠組みを超えて、対面やホールセールビジネスも含めた「オンライン総合証券」として、他に類を見ないビジネスモデルを実現しています。

近年、日本では「貯蓄から資産形成へ」の潮流が本格化し、2022年度から「成人年齢の引き下げ」や「高校での金融教育が必修化」され、本年6月には国家戦略として「新しい資本主義」の実現に向けた「資産所得倍増プラン」を策定することが発表されるなど、資産形成に対する関心が高まっています。

SBI 証券と SBI ネオモバイル証券の両社で、若年層・投資初心者から法人のお客さままで多種多様なニーズ

にお応えし、取引コスト低減およびサービス拡充に積極的に取り組むことのできる体制を強化して、今後もお客さまの資産形成をサポートしていくため、SBI 証券を存続会社とする吸収合併方式で、経営統合を行うこととなりました。SBI グループの有するさまざまなリソースを集中させることで、お客さまの最善の利益につなげられるよう、今後とも個人投資家の皆さまの資産形成を支援していきます。

2. 経営統合に伴う影響について

SBI ネオモバイル証券のお客さまは、経営統合までは、基本的にこれまでと同様の各種サービスを引き続き利用することができます。経営統合後は、SBI 証券内における独立サービス「ネオモバコース」として口座が継続されます。詳細については、[SBI ネオモバイル証券 WEB サイト](#)をご確認ください。

本経営統合により、SBI ネオモバイル証券でこれまで取り扱いのなかった投資信託、外国株式や債券などの金融商品についても、SBI 証券では取引が可能となります。お客さまには、これまで以上に充実した投資環境にて取引いただけるものと期待しています。

※SBI ネオモバイル証券と SBI 証券の両方に口座をお持ちのお客さまにつきましては、経営統合後の具体的な対応が決定次第、順次ご案内します。

3. スケジュール

2022 年 9 月 26 日	合併に関する決議、公表
2022 年 10 月 7 日	SBI ネオモバイル証券 新規口座開設受付停止
2023 年 3 月 13 日(予定)	合併期日(効力発生日)

※スケジュールに変更が生じた場合は、速やかにご案内します。

4. 経営統合(合併)の当事会社の概要

本経営統合は、SBI 証券を存続会社とする吸収合併方式とします。

	合併存続会社	合併消滅会社
商号	株式会社 SBI 証券	株式会社 SBI ネオモバイル証券
所在地	東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号	東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号
代表者	代表取締役社長 高村 正人	代表取締役社長 小川 裕之
事業内容	金融商品取引業	金融商品取引業
資本金	483 億 2,313 万円	1 億円
大株主持株比率	SBI ファイナンシャルサービスズ 100%	SBI ファイナンシャルサービスズ 100%

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。
